

ママをとられる？ NPO法人さやま保育サポートの会 代表 諏訪きめ

出生直後の子どもがどのような力をもっているか？物を握ろうとし、味い分け、匂いをかぎ分け、両脚を交互に動かす…など、かなりの力があることが分かっています。そして目がはっきり見えるようになると、○△□より卵型の図形に見入ることも知られています。要は自分をとりまく人の顔型に近いものを弁別しているのです。周囲の人の世話なしに生きていけない人の子は、周囲の人への関心が極めて高く、生後10カ月ごろには自分が好ましいと思える人への愛着（アタッチメント）を形成し、その人を頼りに生きていきます。その対象となるのは多くが母親です。**ママのち！**なのです。だからママのおなかに新しい命が芽生え、育ちゆくにつれて、子どもの心情は不安定になっていきます。何者かに「**ママをとられる**」予感がするのでしょうか？幼稚園見学の折も、ことごとく「ピーピー」言ってママを手こずらせる子、「帰るよ」と言っても遊具にしがみついている聞かない子…は、おなかの大きいママと一緒にでした。間もなく生まれ来る弟妹に、ママをとられてしまうことが分かるのですね！？

幼稚園見学会、今年も無事に終わりました。

早いもので、もう10月…。10月15日（火）は幼稚園願書配布日です。

今年もたくさんの方が、狭山市内公私立9園の幼稚園を見学させていただきました。何園も見学に参加された方もいます。皆さん、それぞれに実際に見て、たくさんの質疑応答を重ね、個々の園の雰囲気を感じることが出来ました。あたたかく受け入れていただき、丁寧にご説明



いただいた関係者の方々に感謝申し上げます。この見学がどれだけ保護者の皆さんの安心につながったことでしょうか！見学会がご自分のお子さんに合った園選びの力になって、皆さんが自信をもって希望園に願書をお出しになることでしょうか。新しいご縁を大切に…。

この幼稚園見学会が保護者と園相互の橋渡しとなって安心してお子さんをお父さん、お母さんの手元から送り出せる手助けになれば幸いです。

…新しい御縁を大切に…。



ご不便をおかけしました！

奥富ふれあい館に戻ります！！

★耐震工事のため、突然、8月1日からプレイス奥富が閉所になり、週3回奥富公民館をお借りすることになりました。“案ずるより生むが易し”のことわざのように、私達のあれこれたくさんの心配も、公民館の職員の皆さんの温かいお気持ちに支えられ、無事に終えることが出来ました。



★子ども達もまた、いろんな方々に声をかけてもらい、“いい子だねエ”と頭をなでてもらって、他所の人との関わりになれ、地域デビューも果たしました。フロアや廊下は靴を履いて動き回っていても、敷物の上はしっかり靴を脱ぎ揃えている子も…。それを見て脱ぎっぱなし

しだった子が、ぎこちない様子で揃えたり、他の子が手伝ってあげていたり…と、今迄のプレイスの中では見られない情景が垣間見え、そんなささやかで、でも大きな情景にポッと心あたたまる幸せを感じました。

★8月中は公民館1階の多目的ホールで午前中10:00～12:00迄でしたので結構にぎやかだったのですが、9月は2階となり、時間も午後1:30～3:30迄でしたので、時にはどなたもいらっしやらない…という日もありました。開店休業です。お昼寝の時間でもあり、お兄ちゃん・お姉ちゃんが幼稚園から帰ってくる時間でもあったため、ちょっと無理でしたね！



そんな中、木曜日の相談日は予約制でしたが、ゆっくりおしゃべりし、心穏やかな時をもつことが出来たようでした。

★こうして間借り生活も終わり、子育てプレイス奥富は、10月1日よりふれあい館2階に戻ります！！ご不便をおかけしました！！お部屋はお掃除をし、おもちゃもきれいにし、お母さんの雑誌コーナーには新しい本を入れて、カーペットは新しくして…、利用者の皆さまをスタッフ一同お待ちしておりますよ！また、どうぞよろしくお願ひします。

★最後に、奥富公民館の職員の皆さん、公民館に來所されて関わって下さった地域の皆さん、温かく見守って下さって本当にありがとうございました。ふれあい館2階の子育てプレイス奥富にも子ども達に会いに来て下さいね。お待ちしております。

